



## 高校生 1日看護体験研修

看護部・新人教育委員会 相田 由紀

去る8月3日(水)に高校生の1日看護体験研修を実施いたしました。名古屋市内の私立の高校5校、21名の参加でした。毎年の参加者のアンケートから、高校2・3年生で卒業後の進路を決めるに当たり看護師の仕事により身近で知りたいと考えて参加する生徒が約8割を占めます。

1日の研修は、病院から看護師の辞令を受け、午前中は病棟研修、午後からは院内見学・看護学校の見学を行い、茶話会を通して疑問・質問に看護師が答えることで、より看護師の仕事に対する理解を深めてもらっています。短い時間ですが、高校生の皆さんは、実際の現場を見て多くのことを学び、進路の決定に役立ったといった感想を述べておられました。



☆☆☆読者の方々の身近な方で、看護師の具体的な仕事を見たいと思われる方は、毎年5月の看護週間の行事のあわせて、一般の方々の1日看護体験も実施しておりますので、どうぞご参加ください。☆☆☆

## インターンシップって 御存知ですか?



看護副部長 里村 恵子

中部労災病院では就職活動を行っている看護学生を対象にインターンシップ(体験研修)を行っています。実際の仕事や病院の雰囲気や数日間体験することで中部ろうさい病院で働くということなのかが、就職してやっつけられるか等確認することが出来ます。

今年も夏休みを利用して12名の学生が参加してくれました。中には宮崎、熊本からの参加者もいて初めは皆不安そうな表情をしていましたが、参加後の感想を聞いてみると、一様に「実習よりずっと楽しかった。参加前に不安だったことが嘘のように、いろいろなことが経験できた」と顔を輝かせて話してくれました。また「看護師にぴったり付いて流れを把握できたので実習ではわからない現場全体の状況を見学できた。働く自分をイメージする役にたった」と感想を述べている学生もいました。

就職という一生の課題をしっかりと考え、自分なりの答えを見つけるために、ぜひ体験して欲しいと思います。そのために私たち看護師も看護のすばらしさをたくさん教えてゆきたいと考えています。



★中部ろうさい病院のホームページで、〈病院の情報〉〈フィリア・レター〉〈ろうさい病院つうしん〉がご覧いただけます。携帯電話からもアクセスできます。どうぞ、ご利用ください。